

2019年度第4回一般社団法人神奈川県トライアスロン連合理事会議事録

日時：2019年8月4日（日）16時～18時

場所：かながわ県民センター710号室

出席：猪俣・海野・亀山・小池・小金澤・杉浦（博）・杉浦（真）・高崎

欠席：伊藤（専務理事委任）岩田（専務理事委任）吉川（専務理事委任）・下方（専務理事委任）・中島（専務理事委任）
中山（専務理事委任）・奈良島・花井（専務理事委任）・渡邊（専務理事委任）・和田（議長委任）

●審議事項

1. 関東選手権誘致

- ・県連合の運営能力、総務、技術、強化、普及のビジョンを関東ブロックに示す。
- ・8/10開催の関東ブロック協議会での議題提出。県連合全体で誘致を実現する。
- ・2020年度にT010名程度を派遣。2021年度に誘致。

2. スポーツコミュニケーション協会主催アクアスロン大会

8/18 八景島海の公園大会に競技運営協力する。

10/6 熱海大会は、静岡県協会と協働する。静岡県協会には連絡済みであり、8/10開催の関東ブロック協議会で静岡県協会を交えて会議を行う。

3. 理事定員枠の拡大

新たな女性理事と若手理事登用にに向けて理事の定員を拡大する。2020年度から22～24名。

4. 2019年9月以降の大会人事体制

シーサイド大会：TL 岩田・TD 宮城・HR 棚澤

東扇島大会：実行委員長杉浦博・TL 亀山・TD 武田・HR (KTA から)

アクアスロン大会：実行委員長和泉・TD 松村・HR 吉川

日産スタジアム大会：実行委員長高崎・TL 野間・TD 高柳・HR 中丸

10/6は日本選手権、東扇島、熱海アクアスロンが重なり多くのT0が必要となるため早めに選定する。

5. FBの紐付けについて

- ・現体制の紐付けに直す。
奈良島副会長のみの権限を最低3名に移行。実現できない場合は新たなFBを構築する。
- ・新たな管理者は、高崎、亀山、杉浦博。
- ・亀山広報委員長が対応する。

6. 35周年行事

- ・2022年に開催する。
- ・デジタルビジュアル・表彰・講演・展示・セミナー・パーティー等
- ・年内に実行委員会を立ち上げる。

7. 各種規定の制定

- ・役員旅費交通費規程、謝金規程、役員任期規程、役員活動費規程を策定する。
- ・来年度に向け制定作業を進めていく。

●報告事項

1. シーサイド大会打ち合わせ

8/8（木）18:30～／横浜市体育協会3階会議室

2. 2019年のこれまでの大会決算

日産カップ：66万円補填。大磯：20万円黒字。

3. 2019年の今後の大会予算見通し

10/6 東扇島大会⇒黒字。10/13 東扇島アクアスロン大会⇒赤字を最小限に抑える。1/12 日産スタジアム大会（デュアスロン）⇒赤字を最小限に抑える。

4. 2020年のWTS横浜大会の体制

- ・TLを亀山理事に打診中。

5. 2020年の年内体制
早めに決定する。
6. その他（YTA 締まった理事会・KnTU 締りを強調・運営の締り）
 - ・実現に向け努力する。
 - ・簡潔に話す訓練（3分をめぐりに）
7. ガバナンス制定
JTUからの指導に従う。加盟団体版は2021年から。
8. 長良川国際トライアスロンでの熱中症患者について
今年以降の夏の暑さ対策を再考する。
9. 各委員会報告
総務委員会：各種規程の制定作業を進める。

技術委員会：①T0 ニュースレター発行。
②T0 派遣状況。
③大会で無線アプリ「Zello」を試用。（配布資料あり）

強化委員会：①8/24～25 ジュニア合宿（相模原市桐花園）を開催した。小1～中1／40名、コーチ・スタッフ7名。
②9/3～10 エリート強化合宿（志賀高原）を開催する。
③7/13 ジュニアドラフティング講習会（境川サイクリングコース）を開催した。小5～中1／5名、コーチ・スタッフ2名。

広報委員会：8/31 会報127号を発行する。初めてのペーパーレス。PDFかhtmlか。

普及委員会：委員長欠席

以上